


○本時に育成したい資質・能力

○目的に応じて、場面と場面、場面と描写などを結び付けて内容を解釈することができる。
〔思考力、判断力、表現力等〕C(1)ウ

○本時のめあて


自分がアナザーストーリーを書くために必要な情報について、場面と場面、場面と描写などを結び付けて内容を解釈することができる。〔思考力、判断力、表現力〕C(1)ウ

○本時の展開（児童の反応予測・思考の流れ、板書計画等）

① 前時までの学習を振り返り、本時の学習の目標を確認し、この時間の学習の見通しをもつ。(10分) 

アナザーストーリーを書くために、みんなが納得できる解釈をしよう

・振り返りシートに「目標」と「今日のことば」を記入する。

② 「同じ人物」を選んだ者でグループを組み、解釈した内容を交流する。(20分) 

- ・「みんなが納得できる解釈」を目指すことを確認する。
- ・ワークシートをもとに、解釈した内容や結び付けた場面や描写などについて話し合う。
- ・解釈の内容や根拠に違いがあるものに注目して、話し合う。
- ・間違っていたもの、疑問が残るものについては、「再考カード(付箋)」に記入し、後ほど自分で見直す。
- ・最初に考えた「問い」を話し合いの中で解決していく。

私は、p212のメールが「舌を鳴らした」ところから、すごく怒っていると解釈したんだけど。


え？それって、「しかたないな」ってあきらめている感じじゃないの？

私もそう思う。だって、「どなりつけたりしないで」ってあるよ。


でも、「軽蔑的に見つめていた」ってことは、怒りを隠してたんじゃない？

あれ？「軽蔑的」は、「僕」がそう思っただけでしょ？


p207の対応からも、冷静な人だと思うけどね。

③ 解釈した内容を確認するために、もう一度本文から読み取ったり、集めた情報を整理したりする。(5分) 

- ・「再考カード」を貼った内容について、本文を読み直し、確認する。
- ・新たな内容があれば、ワークシートに書き加える。
- ・付箋を移動させながら、情報を整理する。

④ アナザーストーリーに生かしたいことをまとめる。(10分) 

- ・交流で得たことを整理し、ワークシートにまとめ直す。

⑤ 本時の学習を振り返る。(5分) 

- ・本時のめあてが達成できたかどうか考え、振り返りシートに記入する。
- ・次時の見通しをもつ。

○二つの側面、三つのプロセスとの関係

二つの側面

A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力
B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力

三つのプロセス

①…発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す
②…分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する
③…再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する

- ・必要な情報を、本文から確かに取り出す。A①
- ・取り出した情報を、分析・整理する。A②
- ・グループで交流することによって、解釈の相違点や共通点に気付き、自分と他者の解釈を比較する。B②
- ・再考カード(付箋)をもとに、再度本文を読み直し、解釈した内容の適切さを高める。A①・A③